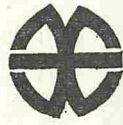


町のうごき

本籍数	4,093
本籍人口	14,155
世帯数	2,781
住民登録人口	13,223
内 男女	6,543 6,680

10月1日現在



天のうごき

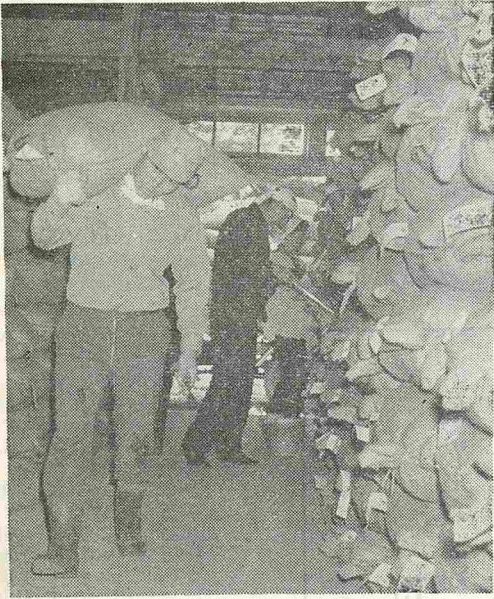
No. 44

昭和42年

11月1日発行

発行・秋田県天王町役場 TEL (天王) 1. 42. 135
編集・企画室 印刷・一日市印刷所 TEL (一日市) 38

■ 史上最高の豊作 ■



好天に恵まれ、農家にとって
はうれしい収穫の秋だった。十
月二十日現在の政府売り渡し数
量は十一万八千九百俵に達し、す
でに予約数量を一万八千五百俵
も越え、大豊作だった三十九年
の売り渡し量を三万俵近く上回
っている。

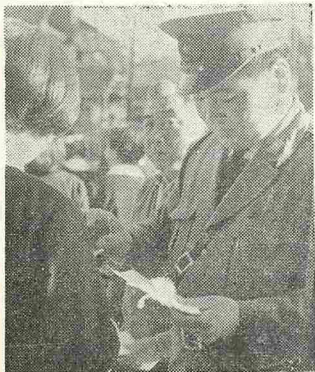
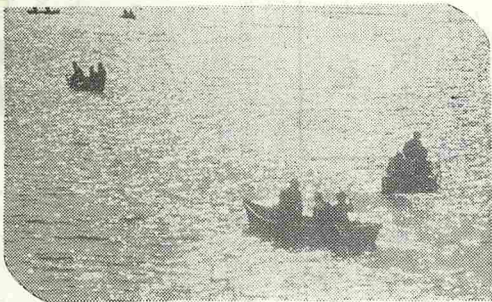
(農協倉庫で)



(塩口の田んぼで)

■ 午後の船越水道 ■

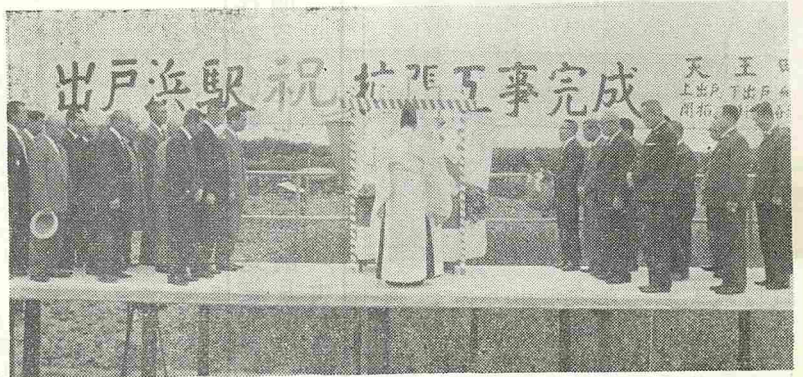
残り少ない秋の陽をうけて、ツリ糸をたれる。連日大公望でにぎわった船越水道も、日増しに秋の寂しさを感じさせる。



(車に気をつけてくださいネ
と黄色い羽根を配るおまわりさん)

十月二十日から十日間、秋の交通安全運動が行なわれ、交通安全を願って多彩な行事が実施された。

■ 交通安全運動 終わる ■



■ 出戸浜駅拡張工事完成 ■

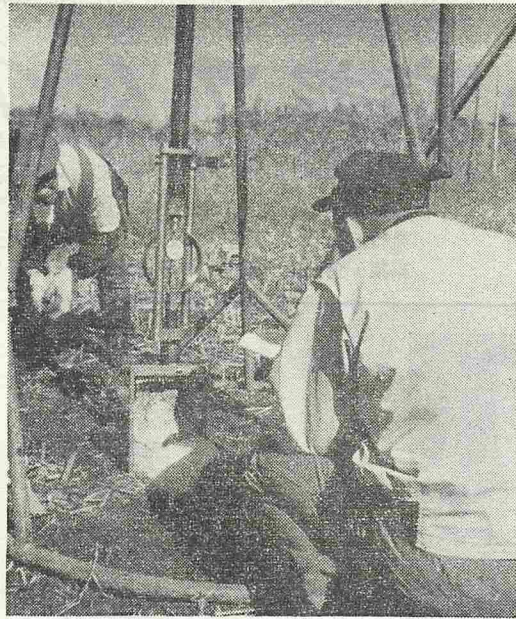
出戸浜駅の列車行き違い設備工事とこれに伴う駅舎拡張ホーム建設の工事が完成。10月27日にホーム安全祈願祭と祝賀会が行なわれた。(写真は新設のホームでの祈願祭)

本町でも二十ヶ所

通産省で地質調査

通産省地質調査所は四百四十万円の予算で、九月末から秋田湾地区新産業都市地域内の地下構造と地下水の状況調査を行なっている。

現在、飯島地区で地下百メートル、本町出戸地区（出戸小学校南側校庭）では二百メートル



のボーリング調査を行なっているが、このほか本町では、十一月末までに、地下二、三十メートルの調査を二十ヶ所で行なう予定である。

この調査は、新産都市地域の工場立地に必要な基礎資料をつくるのが目的で、通産省のはじめ

めの計画では、秋田市飯島地区以北は対象になっていないが、県の要請により、将来工場地帯になる予定の天王町まで調査区域を広げることになったものである。

なお、調査費は五百万円で、このうち県が六十万円負担している。

自衛官募集

常時受付、毎日入隊

自衛官を募集しています。日本の平和を守る自衛官。規律正しい生活、学習、訓練、スポーツですぐれた社会人として成長します。

特別職の国家公務員で二士初任給は月一万五千円のほか、各種手当

身分・待遇

当、賞与年三回、退職金もありです。

福利・厚生

衣、食、住は無料。健康管理には万全を期し、スポーツ、趣味、娯楽、隊外クラブ、売店など厚生施設にはとくに力を入れていきます。

特典・進路

各種専門技術の免許をとる機会も豊富です。また、通学や通信教育

家族みんなで「大そうじ」を

13日に指導・検査

秋も残り少なくなりましたが、長い冬を迎える前に家族みんなで家や家のまわりの「大そうじ」を行なってください。

十一月十三日に大そうじ検査（指導）を全町いっせに行ないます。次の点に注意し、前日までに必ず終わるようにしてください。

▼天気の良い日を選んで行なう▼タタミ、敷物なども全部おこして日光消毒をする▼建物の採光、換気をじゅうぶんにする▼ネズミの巣や通路、害虫の発生源

を除去する▼井戸は内外を清掃し、流しの腐朽、破損したものは改修する▼下水こう、汚水だめ、便所などもきれいにし消毒を行なう▼畜舎の内外もきれいに

また、そうじによって生じたゴミや汚染物は、河川やあき地に捨てないで燃えるものはできるだけ焼却し燃えないものは穴を掘って埋めるか各地区保健会で定めた場所に処理してください。

追分分館(中田兼太郎分館長)は十月二十九日、追分小学校で第一回目の分館文化祭を開催した。

書画・手芸などの作品展示会をはじめ、伸びゆく県政のパネル展、それに、民謡、歌謡曲、おどりのなどの演芸会も行なわれ集まった二百五十人近い人たちは、芸術の秋にふさわしい一日を過ごした。

また、追分広報の発刊五十号記念式もこの日行なわれ、次の七氏に感謝状が贈られた。三浦隆之助、渡部新一、佐々

追分分館で文化祭

追分分館(中田兼太郎分館長)は十月二十九日、追分小学校で第一回目の分館文化祭を開催した。

書画・手芸などの作品展示会をはじめ、伸びゆく県政のパネル展、それに、民謡、歌謡曲、おどりのなどの演芸会も行なわれ集まった二百五十人近い人たちは、芸術の秋にふさわしい一日を過ごした。

また、追分広報の発刊五十号記念式もこの日行なわれ、次の七氏に感謝状が贈られた。三浦隆之助、渡部新一、佐々

町では十一月中旬までに、湖岸地区の町道に道路反射鏡(カーブミラー)を設置する。

大崎に二ヶ所、羽立、塩口に各一ヶ所の計四ヶ所で、工費は十六万五千円。

今月の心配

十一月の心配ごと相談室 と相談室は六日、十三日、二十日、二十七日に開かれます。お気軽にご利用ください。

町道四ヶ所にカーブミラー

町では十一月中旬までに、湖岸地区の町道に道路反射鏡(カーブミラー)を設置する。

大崎に二ヶ所、羽立、塩口に各一ヶ所の計四ヶ所で、工費は十六万五千円。

今月の心配

十一月の心配ごと相談室 と相談室は六日、十三日、二十日、二十七日に開かれます。お気軽にご利用ください。

追分分館(中田兼太郎分館長)は十月二十九日、追分小学校で第一回目の分館文化祭を開催した。

書画・手芸などの作品展示会をはじめ、伸びゆく県政のパネル展、それに、民謡、歌謡曲、おどりのなどの演芸会も行なわれ集まった二百五十人近い人たちは、芸術の秋にふさわしい一日を過ごした。

また、追分広報の発刊五十号記念式もこの日行なわれ、次の七氏に感謝状が贈られた。三浦隆之助、渡部新一、佐々

国保事業の歳入と歳出

半分以上は国からの補助金

先月号広報では、国保税の課税方法などについてお知らせしましたが、今月は国保事業の歳入や歳出はどうなっているかについてお知らせしましょう。

まず歳入ですが、国保事業の歳入は大きく分けて、皆さんから納めていただく国保税と国からの補助金、その他でまかなわれています。

二十七万九千円で五十七・六パーセント、その他七百十四万七千円で十三・六パーセントとなっています。国からの補助金が国保税の二倍になっています。

四十一年度と同様の税率で課税されています。したがって、他の市町村と比べて本町の国保税はかなり安くなっています。

参考までに、南秋各町村の国保税平均額と本町の平均額と比較してみますと、一世帯当たりでは南秋平均一万二千八百一十円に對し、本町が八千八百六十五円に對し、千四百十六円も安く、一人当たりでも二千六百七十七円に對して千九十二円に二百五十五円安く

一方、四十一年度の歳出は事務経費の節減などによって、四千五百三十五万九千円にとどまり、国からの補助金が予想以上に伸びたため、四十二年度分の国保税は増額する必要がなくなっています。

ハイ、モシモシ 出戸小に電話贈られる



秋田電気通信部では、子どもたちに正しい電話のかけ方を覚えてもらおうと電々記念日の十月二十三日、県内四十四の小、中学校に電話機などを贈ったが本町出戸小学校にも電話機一組と図書一冊が贈られ、施設工事も同局で行なった。

出戸小学校では国語教育の中で、とくにことばの指導に力を入れており、この贈り物には大喜び。児童もだじそうちに受話機をかかえて「モシモシ」の練習をしている。

住みよい町は正しい選挙であながつくる。

明るく正しい選挙強調月間 (十一月一日～三十日)

20日まで納税強調月間

滞納者には差し押さえも

町では町税に対する認識を深めるとともに、滞納者の一掃を図るため、十月二十一日から(十一月二十日まで)「納税強調月間」を実施。悪質な滞納者には「差し押さえ」の強行手段をとる。

町税の滞納者は、四十一年度分までで五百八十人もおり、これによる収入未済額(滞納繰越分)は一般税で二百七十七万円、国保税で二百三十五万円の合わせて四百五十二万円にも及び、滞納では全県の筆頭に位置。依然として「納税不振の町」の汚名をぬぐいきれずにいる。

税に対する納税者の認識が年々高まってきている反面、一部にまだ悪質な滞納者がいるため、これらは町政運営に支障を

きたし、優良な納税者にも大きな迷惑を及ぼしている。そこで、今回悪質な滞納者に

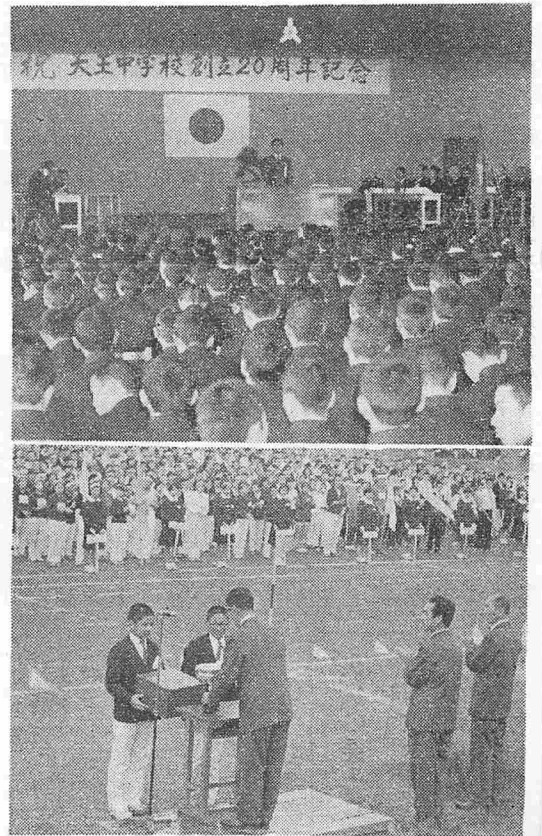
多彩に記念行事

創立二十周年の天王中

創立二十周年を迎えた天王中学校の記念式典が十月十八日に、記念の文化祭と運動会が二十一日、二十二日にそれぞれ行われ、関係者、町民が多数出席、参加した。

同校は昭和二十二年四月、新学制実施に伴い、天王小学校の一部を仮校舎として創立。二十七年三月までは、出戸小学校に出戸分校が設置されていた。現在の校舎は二十六年十一月に落

強行手段をとることになったもので、十一月十日から税務課職員を総動員して「差し押さえ」を実施し、滞納を一掃することになったものである。滞納者は差し押さえ前に必ず完納されるよう、ご理解とご協力をお願いします。



記念式典(上)と運動会(下)

入植者と結ばれる

上出戸の菊地さん

川村出身

十月二十七日

入植者と本町の女性が十一月二十三日に結ばれ、新生の大地で新世帯をもつという明るい話題。



菊地友子さん

八郎潟干拓地入植者と本町の女性が十一月二十三日に結ばれ、新生の大地で新世帯をもつという明るい話題。

この日大潟村で八郎潟干拓地第一次入植者の修了式が行われ、新しい農業技術の訓練を終えた五十七人が本格的な営農のスタートを切ったが、この中の井川村坂本出身の湊征雄さん(二十三歳)と本町上出戸の菊地友子さん(二十二歳)が十一月二十三日晴れの結婚式をあげる。二人の縁結びは鶴沼台の伊藤英之助さん(天王農業高等学園長補佐)キョウさん(出戸小学校看護婦)夫妻。八月二十八日に結婚も終わり、友子さんは二十三日が待ち遠しいようす。「以前からお嫁にゆくのは農家と決まっていたもの、はじめは不安でした。はたして新天地でおまがとれるものかどうか、すべてが未知数で、でも……。」でも

成、体育館は三十七年に新築されている。この間卒業生も五千五百六十人を数え、数々のすぐれた人材を輩出している。また、今回の創立二十周年記念に当たって、町民から記念事業に対する募金が百二十一万六千八百円も寄せられ、施設、設備の充実などにあてられることになっている。

【教育委員会表彰】秋山駒夫(三代校長)、天王中学校PTA(校長)、天王中学校PTA。【学校長表彰】小玉金蔵、戸田久隆、加賀谷誠治、渡辺俊雄、加藤隆敏、金タエ、筒井スミ、渡辺市助。

運転免許も取得

一方、友子さんは菊地徳之助さんの三女。家の事情で高校を二年で中退したが、以後家族と百七十アールの田畑を耕してきた農業のベテラン。その間に花嫁修業も一応習得し、とくに征雄さんとの話しがまとまってからは、熱心に教習所へ通って車の免許もとったという。また、三十七年から青年会には入り、現在上出戸青年会の副会長でもある。

挙式後二人は大潟村のオランダ風住宅で新生活にはいるが、初期入植者には幾多の困難も予想される。しかし、パイオニアとしての自覚を抱き、強い意欲に燃える若い二人は、力を合わせてそれぞれの困難を克服し、十ヘクタールの田んぼを耕してゆくに違いない。

届け出が簡単に

住民基本台帳法が国会で成立し、従来の住民票、米の配給、国民健康保険、国民年金の各台帳を一体化した住民基本台帳を備えることになった。今まで各種の行政目的別に異なった台帳を設けて、別々に処理していたものを一つの基本台帳に統合するもので、これによって住民の届出が簡素化され、便利になるだけでなく市町村の事務処理もかなり簡素化される。

天王と大崎に簡易郵便局を設置

天王と大崎に十一月一日から簡易郵便局が設置されることになった。このほど郵政省から認可されたもので、天王の京谷仁太郎さん宅と大崎の吉田桂治さん宅の二ヶ所。

この簡易郵便局では、国内に発着する郵便物の引き受け、切手、印紙の売りさばきのほか、郵便貯金や簡易生命保険、郵便年金の契約の申し込みも受理し、天王地区と湖岸地区はかなり便利になる。

お知らせ

十一月五日に行なうことになっていた第十六回町制施行記念大会は、つごうにより十一月十二日に延期されました。当日午前九時から役場前で開会式を行ない、午前十時に追分三叉路を出発します。

保険料は忘れずに

収穫の秋に前納を

国民年金は、厚生年金や職員共済組合などの年金制度に加入できない人たちのためにできた年金制度で二十歳以上の人は必ず加入しなければならぬことになっています。ただし、明治四十四年四月一日以前に生まれた人は除かれています。

国民年金は加入期間中一定の保険料を納め、老令になつたときや廃疾、死亡などの事故にあったときに年金を受けられるよう、あらかじめ将来に備える制度です。

年金給付には、老令年金、通算老令年金、障害年金、母子年金、準母子年金、遺児年金、寡(か)婦年金の七種類があり、このほかに死亡一時金もあります。

しかし、これらせつかくのよ制度も、加入していなかったり、保険料を滞納していませんとその恩恵を受けられないこととなります。

まだ加入していない人は、いますぐ役場へ印鑑を持ってきて加入の手続きをしましょう。また、加入している人でも九月までの分は納期が過ぎています。

前回受けなかつた人は必ず

九日から第二次結核検診

十一月九日から第二次結核検診を行います。さきの第一次検診で受診できなかった人は、もよりの場所で必ず受けてください。

日程は次のとおり。

△十一月九日▽

▽大崎(神社前) 午前九時三十分～十時四十分

▽羽立(島崎竹治宅前) 午前十一時～正午

▽中羽立(公民館) 午後十二時三十分～一時三十分

▽塩口(公民館) 午後一時四十分～三時

▽渋谷(神社前) 午後三時三十分～四時

△十一月十日▽

▽児玉(松村兼松宅前) 午前九時三十分～十時三十分

▽江川(伊藤忠吉宅前) 午前十時五十分～正午

▽天王(共有地事務所) 午後十二時三十分～四時

△十一月十一日▽

▽薄沼(鎌田清一郎宅前) 午前九時三十分～十時

▽下出戸、出戸開拓、細谷(下出戸公民館) 午前十時二十分～正午

△十一月十六日▽

枯れくる地表

追分西 渡部六愁

かや枯れ雲の切れ間を輪画く
とんび
虫の声か細くなりて薪購う
夢まろく落葉で城を築く子ら
草の実が向き向きに飛ぶ深山
晴れ
枯れて飛ぶすき穂背戸の子
守歌
秋日和胸張り洗うまぐさおけ
寒風山芝に小春の日和満つ
まつばはたん閉じて鴉(あ)
は森へ帰る

ので、すぐ納めてください。

なお、保険料は前納(一年、二年、三年、全期間)もできます。農家の皆さんは、収穫のこの機会に前納しておきますと、かけ忘れのため年金を受けられないというところがなく、月々納める手数もはぶけ、しかも割り引きがあつてお得です。是非、この安全で便利、そして有利な前納制度をご利用ください。

その他年金についてご不明な点は役場の年金係へいつでもお尋ねください。

予防注射

【対象】
①ことし
の一月一
日から六
月三十日までの出生者。②明年
小、中学校へ入学する者。③前
季未了者。④追加免疫。

【日程】▽追分小 十一月六日
▽出戸小 十一月七日

▽役場 十一月八日
▽東湖小 十一月九日
▽穂丈谷地保育所 十一月十日

【対象】①ことし一月一日から六月三十日まで
の出生者。②明年小、中学校
へ入学する者。③前季未了者。

狂犬病予防注射

【日程】▽追分小 十一月二十一日
▽役場 十一月二十二日

▽東湖小 十一月二十四日
▽穂丈谷地保育所 十一月二十五日

生後九十日以上の子犬について、秋の狂犬病予防注射々々を行ないます。所定の場所ですべて受けてください。犬は狂犬病予防法によつて、登録と予防注射をするよう義務づけられています。

日程は次のとおり(もよりの場所でお受けください)

▽大崎公民館 十一月十三日
(午前十時～十一時)
▽中羽立倉庫前 十一月十三日

慶弔だまり

○印は戸籍の筆頭者(九月中旬)
お二人の前送を預けます

二田 小沼 登志男
二田 小沼 登志美
上江川 小沼 秋雄
上江川 長男 孝一
上江川 長女 洋子
中羽立 長男 一久
中羽立 長女 健太郎
北野 長女 昭美
大崎 長男 和栄
大崎 長女 純和
追分 長男 忠純
追分 長女 一仁

船江	鹿島	追分	飯田	江川	三枝	五城	天和	塩口	山口	兵口	天口	北浦	船川	尾川	青森	井川	大崎	廣島	印
越川	越田	佐藤	藤原	藤原	菅原	藤原	藤原	高橋	高橋	高橋	高橋	高橋	高橋	高橋	高橋	高橋	高橋	高橋	高橋
船藤	大原	鈴木	佐藤	藤原	菅原	藤原	藤原	高橋	高橋	高橋	高橋	高橋	高橋	高橋	高橋	高橋	高橋	高橋	高橋
木原	戸川	鈴木	藤原	藤原	菅原	藤原	藤原	高橋	高橋	高橋	高橋	高橋	高橋	高橋	高橋	高橋	高橋	高橋	高橋
ヒサ	光繁	桃治	登美	登美	登美	登美	登美	登美	登美	登美	登美	登美	登美	登美	登美	登美	登美	登美	登美
子	男子	男子	男子	男子	男子	男子	男子	男子	男子	男子	男子	男子	男子	男子	男子	男子	男子	男子	男子

おみやみ申上げます
上出戸 古山之助(67才)
三枝橋下 佐藤門治(71才)
大崎 小玉キヨ(70才)
江川 藤原ヨツエ(42才)
天川 上原政利(19才)

火災の発生しやすい時期です。
火の元にはくれぐれも注意しましょう。